

大和高田市立病院建替え整備事業 市民説明会

日時：令和5年5月21日（日）

午後1時30分～

場所：大和高田市役所3階庁議室

次 第

1. 市立病院建替えに向けた経緯について
2. 新病院移転候補地選定の経緯について
3. 新病院移転構想書（案）について
4. その他

【配布資料】

資料A・B

大和高田市立病院 将来のあり方検討・新病院整備基本構想（案）
概要説明資料

資料C

大和高田市立病院移転候補地の比較

参考資料

令和3年度 大和高田市立病院事業会計損益計算書

《議事進行》

市民説明会当日は、司会の挨拶の後、配布資料の確認、出席者の自己紹介等を経て、次第に沿って議事を進行した。

《出席者》 大和高田市 谷河副市長
未来まちづくり局 勝本理事、中本課長
大和高田市立病院 安川事務局長、上田事務局次長

《次第1》

市立病院建替えに向けた経緯について、「大和高田市立病院将来のあり方検討資料」を用いて説明を行った。(資料はホームページからダウンロードできます。)

最初に、あり方検討委員会の検討結果である「現地建替え」よりも「新築移転」の方が望ましいとした経緯について説明した。

あり方検討委員会では、最適な整備手法の検討として、建替え検討比較表等から、工事期間、建築費用、病院利用者の影響、工事スケジュール等の比較検討を行った。その結果、新築移転の方が望ましいとする結論に至った。

また、参考資料の損益計算書から、現地建替えの場合は病院の経営に制限がかかるため、工事期間中は医業収益が大幅に減少することを説明した。

《次第2》

次に、新病院移転候補地選定について、「資料C」を用いて「奈良県産業会館・JR高田駅東側広場の一部」が、最有力候補地となった経緯を説明した。

あり方検討委員会の結果を受け、その後、移転候補地の選定に移った。まずは市内にある一団の土地から5か所の候補地を選定し、更に駅前周辺地区については、取得費用を抑えつつ、早期建替えの実現性を高めるために、公有地を前提に3か所の土地を特定した。

合計7か所の候補地から、現況の用途地域や既存建物の状況、建築に必要な面積等の項目を点数評価すると共に、まちづくりの観点等を勘案した結果、「奈良県産業会館・JR高田駅東側広場の一部」を、新病院移転候補地の最有力候補地とする構想案を公表した。

《次第3》

新病院移転構想書(案)について、大和高田市立病院では、大和高田市立病院建替え整備基本構想策定委員会を設置し、「新病院整備基本構想書(案)」を現在策定中である。

策定委員会による主な検討内容について、「資料A・B」を用いて概要説明を行った。

「資料 A」では、市立病院が目指す将来像や方向性、医療体制、取り組み等についての説明を行い、「資料 B」では、施設整備の基本的な考え方や入院環境の整備方針、整備に要する概算費用等について、説明を行った。

《次第 4》

その他について、駅前周辺地区に新病院が建設された場合のイメージ図を用いて、概要説明を行った。(著作権等により、このイメージ図は配布できませんでした。資料の代わりになるものを只今準備中です。)

事務局から参加者への説明を終え、最後に、市民説明会全般に係る質疑応答を参加者と行った。(質疑応答の内容は、議事録をご参照ください。)